理事長	法人本部長	担当者

議　事　録

日　　付	平成２８年５月２６日（木）（10：00～11：00）		ページ　1／2
議　　題		開催場所	会議室
会 議 名	日だまりの家いずみデイサービスセンター　平成２８年度第１回運営推進会議		
出席者名	萱場　久悦 様（泉南地区民生委員児童委員） 青山　千穂美　様　　市川 奈津子 様（虹の丘地域包括支援センター） 法人・施設　：　中川　俊彦（所長）・渡邊 伸（係長） 安積　保（事業推進主任） 欠席：本郷　克美　様（上谷刈連合町内会会長　上谷刈狼河原町内会会長） 萱場　久美　様（評議員）　計６名　記入者　安積		

内　　容

【概略】

●平成 28 年 4 月より制度改正があった。従来まではデイサービスという枠の中でやっていたが、4 月より『地域密着型』のデイサービスという事でやっていくこととなった。今年度より名称が、通所介護、デイサービスから『地域密着型通所介護』へと変わった。地域の方とのより積極的な交流であったり、地域貢献であったり、事業所の外で関わる頻度を増やして下さいという事が、要綱の中に含まれている。それを体現すべく、運営推進会議を開くという経緯となっている。

・色々なデイサービスはあるが、日だまりの家いずみＤＳはタイプ別に見ると、認知症の方が積極的に御利用いただける事業所である。認知症加算を取っている。1 日の定員は 14 名でこじんまりとしており、その分、地域との交流などフットワークが軽いところが特徴である。

・利用者の平均介護度は 2 程度である。身体的には軽い方が多く車椅子利用の方はいないが、認知症の方は軽度から重度の方までいる。認知症加算の割合は 52%。一ヶ月の半分は認知症利用者の内、中度から重度の方が利用されている。

・平均稼働率は寶樹苑いずみへの窓口機関ということもあり、あまり高い稼動とはなっていない。しかしながら少しでも質の高いサービスを提供していけるよう日々頑張っているところである。

添付資料：

平成 28 年度第 1 回運営推進会議資料（日だまりの家いずみデイサービスセンター）

【事業報告について】

●別紙参照

●その他

・社会福祉法人でやっている一般的な小規模のデイサービスは非常に少ない。社会福祉法人としての責務を認識し、真摯に行っていく小さな事業所としてこれからも努めていきたい。（渡邊）

・デイサービスも選ばれる時代であり、日だまりの良さを出していき、それにマッチする方をケアマネに御紹介していただければと思う。（中川）

・地域の方と積極的に関わりをもっていただけることについては、今後とも続けて欲しい。（市川様）

添付資料